

2020年度事業の手引き



girl scouts

Gunma

一般社団法人ガールスカウト群馬県連盟

2020年度 ガールスカウト日本連盟 事業計画

ガールスカウト日本連盟 使命

少女と若い女性が自分自身と他の人々の幸福と平和のために、責任ある市民として自ら考え、行動できる人となれるようにする

日本連盟 2020年 ビジョン

すべての少女と若い女性が声をあげ、よりよい社会にするために行動を起こす

ガールスカウト日本連盟 活動基本方針

ガールスカウトは、少女と女性の視点に立って、より幸せな社会と未来の実現を目指し、リーダーシップを発揮できる人材を育成するとともに、社会に変化をもたらすチェンジエージェントとして行動します。

ガールスカウトは自らが行動していく運動です。日本では100年前から「自分で考え、行動できる女性」を育てるノンフォーマル教育に取り組んできました。ガールスカウトの少女たちは、人との関わりを通して、さまざまな役割と活動を経験していく中で、豊かな人間性を身につけていきます。そして、自分の人生を自分で切り拓く力をもった女性に育てています。

私たちのこれからの挑戦は「女性はその可能性を最大限に発揮できる社会環境をつくりあげていく」ことです。そのために、少女と女性の可能性を伸ばすことを妨げる問題に対して声をあげ、社会に変化をもたらす行動を積極的におこない、貢献していきます。

2018-2020 戦略計画骨子

◆ゴール

- 1 少女と若い女性が能力を伸ばし、リーダーシップを発揮する機会をより多く提供する
- 2 少女と若い女性が社会を変える力をつける

◆戦略テーマ

- ①運動にかかわる仲間の拡大
- ②社会に対するガールスカウトの「はたらきかけ」を拡大
- ③活動を持続するための財政基盤の強化
- ④100周年事業を契機としたガールスカウト運動の強化

2020 年度ガールスカウト群馬県連盟

ビジョン

ひとりひとりが自信をもって活躍できる人となれるようにする

重点目標

1. 団活動の活性化
2. 教育の充実と指導者の育成
3. 財政の確保

行動計画

1. 団活動の活性化

- ・それぞれの団が団規約を持ち、民主的に運営をする。

- ・コミュニケーションロゴを用いて、ガールスカウトのイメージを伝える広報活動を発信する。
- ・団委員長研修を充実する。
- ・ガールスカウトを伝える楽しい「体験集会」を行い会員増加に努める。
- ・現会員の継続率を向上するための情報発信や取り組みを図る。
- ・新規会員増を目指し、団支援事業等を積極的に行う。
- ・社会・一般の人たちにわかるよう、活動を『見える化』する。
- ・地区事業を通して、各団が積極的に参画し、楽しい活動を展開する。
- ・公的機関・団体・地域との連携を図る。

2. 教育の充実と指導者の育成

- ・少女と若い女性が主体性をもって参画し、一人一人がリーダーシップを発揮する機会を、各地区の事業や活動を通して積極的に行う。
- ・社会のニーズに適応した部門ごとのプログラムの開発を行い、教育を推進する指導者を育成する。
- ・指導者を育成する研修会の充実
(野外研修会、日本連盟が提供するプログラム等)
- ・年少部門の「魅力ある楽しい集会」、年長部門の「少女が自ら育つ集会」、地域に根差した活動、国際理解教育を推進し、団活動充実のための実働リーダー数を拡大する。
- ・若い会員の活躍の場と活動を支援する。
- ・2020年群馬県連盟結成70周年「にじ色プロジェクト」を推進する。

3. 財政の確保

- ・より良い活動を支えるための財政の充実を図る。
- ・運営活動資金確保の企画開発をする。
 - * 魅力あるグッズを開発し、会員・一般に普及していく
 - * サンフラワー会員（会費一口2,000円以上）の積極的増強
 - * 特別賛助会員（会費10,000円以上）の増強
- ・「富田昭子ガールスカウト振興財団」からの助成を活かし、連盟の教育効果を拡大支援する。

群馬県連盟結成 70 周年にむけて

にじ色プロジェクト 2018-2020

サブテーマ **Hop! Step! Jump!**

2020 年は、日本連盟 100 周年であると同時に群馬県連盟結成 70 周年の年となります。このメモリアルの年を群馬県連盟会員全員でお祝いし記念事業開催のため、3 か年計画で、プロジェクトを立ち上げ、70 周年の 7 を七色の虹をイメージして、「にじ色プロジェクト」と名付け、3 年間の事業を展開しています。

Hop!	2018 年度	この年度より連盟事業は冠事業とする。 2020 年事業に向けての基礎固め
Step!	2019 年度	70 周年記念のプレ年度として事業展開
Jump!	2020 年度	群馬県連盟結成 70 周年を連盟全体でお祝いをする。記念事業の開催
※ Goal	2021 年度	日本連盟 100 周年記念事業国際キャンプ



群馬県連盟結成 70 周年記念事業

記念キャンプ

期 日：2020 年 8 月 21 日（金）～24 日（月）

会 場：戸隠ガールスカウトセンター

目 的：・自然豊かな戸隠ガールスカウトセンターで群馬県連盟
70 周年を姉妹と共に祝う。
・一人ひとりが自分の可能性にチャレンジする。

与 件：3泊4日 ジュニア以上指導者
1泊2日 ブラウニーと指導者

★記念キャンプ指導者全体会議

期 日：7 月 26 日（日）

会 場：県青少年会館プレイホール

対 象：参加指導者全員

記念式典

期 日：2020 年 11 月 29 日（日）

会 場：群馬音楽センター

目 的：たくさんの人とお祝いをし、未来を感じて新しい一歩を
踏み出すことができるガールスカウトになる。

対 象：会員・一般

芸術鑑賞スタディツアー

期 日：2021 年 3 月 14 日（日）

会 場：東京 劇団四季 「アラジン」

目 的：・ガールスカウトの「やくそくとおきて」の実践の場と
してスタディツアーを実施する。
・感性の豊かな年代に芸術性の高いミュージカルを鑑賞
する。
・70 周年記念事業に参加しこれからのガールスカウト
活動につなげていく。

対 象：会員・家族

スカウトに関する事業

年長トレーニング

- 期 日：2020年6月6日(土)～7日(日)
会 場：群馬県青少年会館
目 的：群馬県連盟の中高生が集い、身近な問題について課題発
見の視点と、チェンジエージェントとして社会に働きかけら
れる意欲と実行力を持てるようにする
対 象：シニア・レンジャー

(北関東地区事業)

北関東地区スカウト集会

- 期 日：2020年9月20日(日)～22日(火・祝日)
会 場：国立信州高遠青少年自然の家(長野県)
趣 旨：事業の目的並びにSDGs日本の現状と今後の指針等を踏ま
え、SDGs達成に向け、特にSDG5ジェンダー平等の実現を
目指し、少女たちが身近な問題をとおして、社会全体の
さまざまな問題に気づき、それを解決するために行動
(アドボカシー)できるようにする
対 象：シニア・レンジャー
*日本連盟全国7地区シニア事業を兼ねています

テンダーフットラリー

- 期 日：2020年7月～2021年1月
会 場：未定
目 的：県連盟内のテンダーフットのお友だちとともにガール
スカウトの楽しさを体験する。
対 象：テンダーフット

ウェルカムプロジェクト

期 日：2020年7月～2021年2月

会 場：各地区で実施

目 的：フライアップ対象のスカウトに、シニア・レンジャーから年長部門の活動について発表することで、フライアップにつなげる機会とする。

対 象：ジュニア6年生・シニア・レンジャー

小さな力運動（36年目）

*スカウトが自主的に活動する群馬県連盟独自の運動

期 日：年間

目 的：・スカウトが世界に目を向け、世界市民の一員として自分たちに何ができるのかを考えるきっかけとする。
・募金活動を通じて、スカウトが私たちにできることを考え、行動につなげる。

活動内容：・フィリピンの奨学生への支援。
・ブルキナファソ「栄養失調児回復センター」への支援。
・ジョイセフへの支援。

対 象：会員

エンジェリックスマイル（10年目）

*震災復興を目的に立ち上がった、スカウトが自主的に活動する群馬県連盟独自の運動

期 日：年間

目 的：長期的な視野で持続可能な取り組みを行い、支援を行うプロジェクトを通して、スカウト自らが力をつけていく。

対 象：会員

(日本連盟事業)

ガールスカウトの日 ～ありがとうの輪を広げよう～

期 日：2020年5月22日の近辺

会 場：各団・地区等で実施

目 的：社会とつながるガールスカウト、よりよい社会を構築
するために行動するガールスカウトを、一般の方に
知っていただくことを目的とする。

対 象：会員・一般

(日本連盟事業)

全国キャンプ

期 日：2020年9月19日(土)～22日(火・祝日)

会 場：戸隠ガールスカウトセンター

対 象：レンジャー

(日本連盟事業)

全国事業(仮称)

期 日：2020年11月21日(土)～23日(月・祝日)

会 場：国立オリンピック記念青少年総合センター

対 象：レンジャー

(日本連盟100周年事業)

国際ガールズメッセ

期 日：2020年10月10日(土)・11日(日)

テーマ：わたしの声から広がる世界

会 場：国連大学他(東京都渋谷区)

対 象：レンジャー以上

ワールドシンキングデイ WTD

期 日：2021年2月22日

趣 旨：ベーデン・ポウエル夫妻の誕生日を記念して1926年にもうけられた。世界中のガールスカウトが互いのことを思いあう日。

テーマ：ピースビルディング（平和構築）

対 象：会員

（日本連盟事業）

コミュニティアクションチャレンジ 100 CAC100



期 日：2016年12月1日～

目 的：ガールスカウトが、自分で課題を発見し、行動する力をつけ、変化を起こし、よりよい社会を創ること。

応募資格：会員・一般

（日本連盟事業）

ピースプロジェクト Greener × Greener II

期 日：2015年4月1日～

趣 旨：ガールスカウトが、日本国内の自然環境を取り巻く様々な現実を知り、国内の緑化を推進するために、自分たちにできる活動を考え、実践するなかで、環境問題が地球規模の問題であることに気付くことをねらいとする。

対 象：会員・一般



（日本連盟事業）

ガールスカウト防災・減災プロジェクト（東日本大震災プロジェクト）

《防災マイスター》

期 日：2017年2月～

趣 旨：日本に住む人々が防災の意識を持ち、心の準備・情報収集・技術の習得をし、



自然災害に備えることで、いつどのような困難に直面しても、自分で自分の身を守ることができるようになることを目的とする。

対 象：会員・一般

≪KIZUNA Day≫

期 日：2021年3月11日

会 場：各団・地区等で実施

目 的：日々のスカウティングを見つめ直し「そなえよつねに」を今一度意識して、いつでも自分のつとめを果たせるようにする。

東日本大震災を風化させない。



(日本連盟事業)

100周年記念バッジ



期 日：2019年6月～2022年3月末

趣 旨：2020年に、日本のガールスカウト運動は100周年を迎えます。このバッジは、日本のすべてのガールスカウト会員が100周年を迎えるにあたって、私たちの運動をふりかえりながら未来につないでいくことをねらいとし、より多くの人々にガールスカウトを認知してもらえるように取り組みを進めます。

対 象：少女会員・成人会員・会員外の方

(世界連盟事業)

Stop the Violence キャンペーン STV

(少女に対する暴力をなくすキャンペーン)



期 日：2013年5月～2022年3月31日

趣 旨：女性、少女に対する暴力に敏感ではない日本社会に対し、「少女に対する暴力をなくす」ことを訴えかけるとともに、少女と女性が声をあげられるようになることを目的とする。

対 象：シニア・レンジャー・成人会員（30歳まで）

(世界連盟事業)

Voice Against Violence VAV



(みんなでつくる 差別と暴力のない世界)

期 日：2016年4月～2022年3月31日

趣 旨：少女と若い女性に対する暴力が人権侵害であるという認識を深め、すべての人の人権を尊重する姿勢と、男女間の平等を推進する考え方を身につけることを目的とする。

対 象：ブラウニー以上の少女会員・一般
成人会員・一般 (25歳まで)

(世界連盟事業)

大好きなわたし ～Free Being Me～ FBM

期 日：2014年10月～2020年12月

趣 旨：思春期の少女の容姿に対する満足感が低く、自己肯定感が低いという課題に対し、声をあげるプログラム

対 象：ブラウニー・ジュニア・シニア



(世界連盟事業)

Free Being Me 行動編 FBM

期 日：2018年4月～2020年12月

趣 旨：今まで「Free Being Me」を取り組んだ結果、さらに多くの人にこのプログラムを展開したいと誕生したのが「行動編」。少年少女の自己肯定感が低いことから生じる問題を解決していくプログラム

対 象：ブラウニー・ジュニア・シニア・レンジャー
成人会員 (25歳まで)



(世界連盟事業)

オリンピックバッジ 2020



期 日：2019年7月～2022年3月末

趣 旨：・スポーツを通してガールガイド・

ガールスカウト会員を成長させ、世界連盟の使命を実現させること。

- ・スポーツに関する知識を深めること。
- ・平和構築に貢献する女性を支援すること。
- ・ガールガイド・ガールスカウトが、地域において意欲的にボランティア活動をおこなっているという認識を向上すること。

対 象：テンダーフット以上の少女会員・成人会員

SDGs バッジ



期 日：2019年4月～2024年3月

趣 旨：2015年国際社会は、世界中のすべての

人が取り組み「誰一人として取り残さない」持続可能な社会を作るために2030年に向けての目標を提唱しました。国際社会に目を向け、具体的に行動に移す人を増やすことを目的とする。

対 象：少女会員・成人会員・会員外の方

STAY ステイ HOME ホームバッジ～おうちでチャレンジ～

期 日：2020年4月1日～2021年3月31日

(状況によっては期間の延長あり)

趣 旨：COVID-19(新型コロナウイルス感染症)の拡大防止のために、家で長い時間過ごすガールスカウトがその時間を有効に使い、自分にできることを増やすとともに、人に役立つ機会とするためのバッジを設けます。

対 象：少女会員・成人会員・会員外の方

主な指導者関係の事業

リーダー養成講習会（講習 A 県連盟助成事業）

	期 日	会 場
講習 A	1月24日	群馬県青少年会館
講習 B	3月 7日	群馬県青少年会館
講習 C	4月25日～26日	伊勢崎市青少年育成センター

新年度特別研修会

期 日：2020年4月12日（日）

会 場：群馬県青少年会館

目 的：今年度事業の目的を共通理解して、団内に周知する。
社会教育について理解して、ガールスカウト活動に活かしていく。

対 象：成人会員

野外研修会

期 日：2020年4月26日（日）

会 場：伊勢崎市青少年育成センター

目 的：指導者の野外活動における安全・技術向上のための相互研修。

対 象：成人会員

出前講習 A・B

期 日：2020年5月～12月

会 場：県内

目 的：・地区や団からの希望開催でニーズに応える。
・身近な場所で開催することで受講者を確保。

対 象：会員、高校2年生相当の年齢（年度の4月1日の時点で満16歳以上）の男女

国際理解研修会

期 日：2021年1月31日(日)
会 場：群馬県青少年会館
対 象：成人会員



ヤングメンバーの会

期 日：年間
目 的：

- ・ 同年代の仲間とかかわることで、ガールスカウトの楽しさを知り、自らがスカウトのよきロールモデルとなれるようにする。
- ・ 諸問題に対する相互研修とそのスキルアップ。
- ・ 地元を離れていても、同年代とのコミュニケーションを図れる場とする。

対 象：概ね 35 歳くらいまでの成人会員

団委員長研修

	期 日	会 場
第1回	7月5日	群馬県青少年会館
第2回	11月8日	群馬県青少年会館
第3回	2月14日	群馬県青少年会館

目 的：団委員長の資質向上と相互研修
対 象：団委員長

おやこでチャレンジ

期 日：2020年9月～12月
会 場：地区またはユニットで2回以上実施
目 的：体験集会によるガールスカウトの見える化と会員増に向けた取り組みを行う。
テンダーフット部門およびブラウニー部門の入会促進。
対 象：就学1年前～小学生低学年の少女・保護者

体験集会

期 日：2020年4月～5月・2021年1月～3月

会 場：団またはユニットで実施

目 的：入会につながることを目指し、「少女が楽しく体験できる」「保護者にガールスカウト教育でどんなことが学べるかを伝えられる」体験集会を実施する。

対 象：新年度就学1年前～小学生低学年の少女・保護者

団・元氣支援事業（群馬県連盟助成事業）

期 日：2020年4月～2021年2月

会 場：各団・各地区で実施

目 的：団が力をつけることを目指す。

団または数団でオープン集会などを企画実施し、体験集会を通し、団の活性化を図る。

現会員を大事にし、会員の継続率を上げるための団のアクションプランを支援する。

対 象：会員・一般



戸隠を想う日

期 日：2020年6月8日(月)

他団体との交流・協力事業などの予定

ふれあい・ゆうあい交流フェスタ

期 日：2020年10月18日(日)

会 場：群馬県青少年会館

対 象：スカウト・成人会員

ぐんまマラソン2020

期 日：2020年11月3日(火・祝日)

会 場：正田醤油スタジアム群馬

対 象：スカウト・成人会員



MEMO





第 団 氏名 _____